



いずみ



笠間市立岩間第三小学校 学校だより 第3号 令和6年4月19日

令和6年度学校グランドデザイン

新しい時代に求められる能力の育成

【学校教育目標】

たくましい心身と創造性を備えた人間性豊かな児童の育成

地域力を高める人財の育成

よく考え工夫する子供 思いやりがある明るい子供 健康でがまん強くやりぬく子供

【学校経営方針】

一人一人が輝く、魅力ある学校づくり ～笑顔、成長、夢・希望～

【学校経営の重点】

- 課題解決に向けた協働的な学び合いを重視する。
- ブロック別教科担任制を導入し、学習指導の充実を図る。
- 一人一人に寄り添う児童支援を全面展開する。
- 外部・地域人財を積極的に活用してキャリア教育とSDGs教育を推進する。

【学校組織目標】

『実現力』の育成

低学年 たくさんの「〇〇したい!」を見つける。

中学年 協働して課題を解決する。

高学年 自分や所属する集団のよさや可能性に気づき、のびす。

確かな学力をつけるプロジェクト

主体的に学び合い、自ら考え、表現できる児童を育成する。

評価①課題をもち主体的な学習への取組 70%
②読書50冊 80%

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- ICTの効果的な活用
- 学校図書館の機能を生かした学習指導
- 学校裁量の時間「さんさんタイム」の工夫

健康や体力をはぐくむプロジェクト

自己の健康や安全を考え、のびのびと学校生活を送ることのできる児童を育成する。

評価①朝食摂取率 98%
②体力テストA+B 60%
③安全確保と事故防止の取組 95%

- 望ましい生活習慣の確立に向けた健康教育の充実
- 外遊びの奨励と「皆遊の時間」の工夫
- 危険予測・回避能力の育成を図るための安全教育の充実

豊かな心をはぐくむプロジェクト

人との関わりを通して、自分を大切にし、他者を思いやる児童を育成する。

評価①友達を思いやり、協力して生活 95%
②人権集会の実施 100%

- 考え、議論する道徳の授業づくり
- ボランティア活動や新たな体験活動の充実
- 生命尊重の教育の充実
- 安心な居場所となるような魅力ある学級づくり

協働を展開するプロジェクト

家庭・地域社会との連携・協働により「地域とともにある信頼される学校づくり」を推進する。

評価①地域の人・もの・ことに学ぶ実施 100%
②学校運営協議会への理解 80%

- 社会に開かれた教育課程の推進
- 保護者や地域への積極的な情報発信
- コミュニティスクールとしての活動の促進

家庭・地域社会との連携・協働による「地域とともにある学校づくり」

「起業家精神」を育てるチーム岩間三小

自分の夢を実現したり、地域課題を発見・解決したりできる人財を育てる

地域と学ぶ

地域とともに考え協働する岩間第三小学校運営協議会

地域とつなぐ

地域学校協働本部

地域産業との連携

学校支援ボランティア

行政区との協働

『実現力』とは、自分自身の幸せを実現させるための資質・能力です。児童一人一人が未来に希望をもち、自分のなりたい自分像に向かって挑戦、努力し、成長することにより、自分なりの目標を達成することができるようにします。幸せの感じ方や夢・目標はそれぞれ違うということを前提に、一人一人を大切に教育活動を進めていきます。